

中央小学校だより

令和 1年 12月 9日 中央小学校 学校通信



2学期の様々な行事で力を発揮しました

11月27日（水）まなマナ集会

まなマナ集会は、「学校のきまりをもう一度全校のみんなに見直してほしい」「今、こんなことを児童会から伝えたい」という学校を動かす児童会の子どもたちと教師の思いから生まれた集会です。今年は4つの発表がありました。

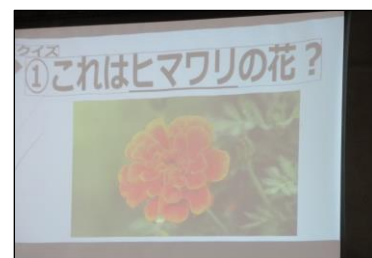
◎栽培委員会

クイズ形式で、栽培委員会が栽培している花をスクリーンで映して紹介しました。全校のみんなは○×や赤白帽で答え、答えが当たっているときはとても喜んでいました。栽培委員会では、花壇のデザインを考え、どんな花を植えようかと話し合っていました。今はパンジーが植わっています。



◎体育委員会

学校での「遊び方クイズ」をしてくれました。運動場の使い方や、ドッジボールやサッカーボールの使い分けなど、子どもたちが、安全で、楽しく遊べるようにメッセージを込めて、工夫して発表できました。



◎整備委員会

げた箱や傘立ての使い方、掃除道具の整頓などについて劇で発表しました。私も、傘立ての傘の様子や掃除道具については気になっていたところでもありました。整備委員会のわかりやすい劇を見て、全校のみんなが、整頓されたきれいな児童玄関になるように、また、次に使う人が気持ちよく使えるように整頓された掃除道具入れになるように、気を付けてほしいと思います。

◎代表委員会

生活目標の「いじめをなくそう」を受け、「いじめゼロ」の運動をしました。「いじめはあってはならないこと」「いじめは絶対しない」「もし身近で、いじめかなと思うことがあったら自分にできることは・・・」というメッセージを盛り込みながら全校に向けて発信しました。それぞれの学年に応じて、「いじめ」とはどんなことなのかを考えたり、いじめにつながる行為がなかったかどうか自分を振り返ったりしながら今も取り組んでいます。



中部中学校へ行ったぞ！

11月27日（水）人権フォーラム

中央小と中部西小の6年生、そして中部中学校の1年生が集まり、人権フォーラムを行いました。総勢200人近い子どもたちを25班に分け、まず、自己紹介も兼ねながら、気持ちと心をほぐすアイスブレイキングを行いました。

和気あいあいとした雰囲気になったところで、「転校生がやってきた」という資料を基に感じたことや考えたことを書き留め、交流しました。その資料は自己紹介文としてまとめられており、自分の得意なことを話してから、「みんなに知ってほしいこと」として「私は耳がほとんど聞こえない」ということが書かれていました。だから、「見えるところから声をかけてほしい」「ゆっくり話してほしい」「手話はまだ練習中です」という内容を、みんなに伝えていました。

子どもたちからは、「自分たちも手話を勉強したらいい」「しっかり口を開けてゆっくり話をする」などの意見が出されました。

耳が聞こえないことだけではなく、その人の気持ちをわかったり、自分の思いを伝えたりすることが難しいケースは私たちの身の周りにたくさんあります。大切なのは、「人とコミュニケーションをとることをあきらめないこと」だと思います。相手のせいにしたり、間違っているとらえたりしないように、相手の子は何が伝えたいのだろうという気持ちで見たり聞いたり感じたりすること。そして、自分の気持ちを伝えることが苦手な子も、「わかってほしい」という気持ちと勇気をもって話すこと。それにはお互いに信頼し合える仲間関係があってこそ伝え合うことができることだと思うのです。でも、この自己紹介文を書いた転入生は、初めて会う子どもたちの前で、自分の思いを伝えることができているのはとても素晴らしいことだと私は感じました。子どもたちは、ほかにどんな思いを持ったのでしょうか。



11月27日（水）部活動見学

人権フォーラム後、中部中学校の部活動の様子を見学させていただきました。別の中学校へ入学する子どもたちもいるかもしれませんが、中学校の部活動の雰囲気を味わうことができたと思います。一生懸命活動する中学生たちの姿に見入っている6年生の姿が印象的でした。みんなは何部に入るのかな…中学校生活が楽しみですね。



寒さが厳しくなってきました

2学期もあとわずかです。インフルエンザの流行は今のところ見られませんが、今後注意する必要があります。冬休みまで、みんな元気に登校してきてほしいです。手洗いうがいをしっかりして、必要に応じてマスクなども着用しながら、風邪を予防してください。そして元気なら外でかけ足をしたり、縄跳びをしながら体を鍛えてほしいと思っています。